



福祉教育 これから社会を支える人材



福祉実践教室

全校の生徒が、手話・点字・シルバーワーク疑似体験・車いす体験・ガイドヘルプなどの体験学習をしたり、盲導犬についての講演を聴いたりします。

OBの言葉

28回生 村瀬 将史

僕は中学のときもボランティア委員で、その延長線上のような形で東高のボランティア委員になりました。初めのうちはなかなかうつとけてはくれませんでしたが、何度も指していくうちに少しずつ仲良くなっていくことができました。少し落ちこむようなことがあったときも、子供たちの笑顔に励まされることがありました。ボランティアとは、他の誰かの為だけでなく、自分が成長するきっかけになる場所だと思いました。皆さんにとって何かいいきっかけになればと思います。

愛知県コロニー 一日看護体験

医療・看護系を希望する生徒のために、特別な看護体験を実施しています。コロニーの協力を得た、愛知県内では春日井東高校だけの企画です。



OBの言葉

28回生 伊藤 沙紀

私は中学の時から、看護師の仕事に興味を持っていました。その時は、まだ看護についてよく分からなかつたのですが、高2・3で「コロニー一日看護体験」に行き、実際に患者さんに接したり、看護師さんの話を聞かせてもらう中で、「ありがとう」と言われる嬉しさ、充実感など、たくさん仕事を得ることができました。同時に、看護師になりたいという気持ちが大きくなりました。なので、「コロニー一日看護体験」は、夢に一歩近づくきっかけになりました。



保護者の方へ

春日井東高校では、周辺に多くの福祉施設を持つ立地条件を生かし、開校以来福祉教育に力を入れています。これらの施設を中心とした活動は、看護・医療・福祉、保育などを希望する生徒はもちろん、様々な生徒の進路実現に大変役立つ体験となっています。

ボランティア活動

開校以来ボランティア活動に力を入れています。近隣にいくつも福祉施設があり、ボランティアを通して福祉について学ぶのに最適な環境です。多くの先輩がこの経験を生かして、看護や福祉、保育関係へ進んでいます。

このほかに、愛知県身障者コロニーでの定期的なボランティアなどを行っています。



▲バス停・通学路の清掃活動



▲老人ホーム「春緑苑」での車椅子磨きや交流